

# ちいぎ新聞

2018年2月23日号

市川中央版

発行部数29,515部

VOL.778 全57版

総発行部数2,137,274部

今週の見どころ

- ☆第73回いけばな展
- ☆情報満載「イベント情報」
- ☆読者投稿 ちいカフェ
- ☆お楽しみ♪読者プレゼント

ママ編集者がつくる  
明日が楽しくなるサイト

ちいぎ新聞web

<https://press.chiicomi.com>

Qちいぎ新聞web

検索



ちいぎ新聞に関するご意見・ご要望・お問い合わせは 読者サポート ☎0120-152-337 受付/平日10:00~18:00 ※土日祝日は休み ✉ [ichi-chu@chiikinews.co.jp](mailto:ichi-chu@chiikinews.co.jp)



小さい子どもでも凧を操作できる (第3地区合同行事)



旭市で稲刈り体験 (第3地区合同行事)

市川市子ども会育成会 (子ども会)

入会申し込み・問い合わせ

TEL 047 (383) 9419

市川市教育委員会 青少年育成課

市川市子ども会育成会連絡協議会ホームページ

<http://ichikawa-koren.but.jp>

子ども会の正式名称は「市川市子ども会育成会」。2017年3月現在市川市には99単位の子ども会があり、約3600人の子どもたちと、約2700人の育成者で組織されている。地区ごとに分かれて運営されていて、「つくし」「かもめ」「とびはぜ」など名称もさまざま。単位子ども会その他、市川市

子ども会育成会連絡協議会の事業として、はぜ釣り大会や影絵鑑賞などのファミリーイベントも行われている。入会手続きなどに関する問い合わせは、市川市教育委員会青少年育成課へ。詳しくは、市川市子ども会育成会連絡協議会のホームページを参照のこと。

支えているのは地域の皆さん  
子ども会の活動は、地域の皆さんの協力で支えられている。少子高齢化の影響で、子ども会に協力してくれる人や子ども数の減り、活動がストップしていた子ども会もあるという。

広い世代の人が一緒に活動をする。こうしたことが、子どもたちの心の成長には重要ではないだろうか。今後、子ども会の活動が続いてほしいと願っている。(森真希)

市内に99単位もの子ども会がある  
市川市内の公園などでもちつきが行われ、大勢の親子がおもちゃを食べている様子を目にしたことはないだろうか。こうしたもちつき大会をはじめ、凧揚げ大会など、親子で参加できるイベントを主催しているのが、子ども会だ。  
「入会方法が分からないので、イベントに参加できない」という声を聞き、あらためて、市川市の子ども会への参加方法を紹介する。

もちつきや凧揚げ大会、はぜ釣り大会など、市川市の子ども会では親子で参加できる多彩なイベントが開催されている。



江戸川河川敷で凧揚げ (第3地区合同行事)

地域のイベント盛りだくさん！  
子ども会に参加しよう